

『新型コロナウイルス感染症（COVID-19）研究のための採血と検体保存』の研究で参加の同意をされた方へ 【過去の検体、診療情報の調査研究への使用のお願い】

順天堂大学大学院医学研究科アトピー疾患研究センターでは「COVID-19の病態に関する免疫機能調節機序の解明」という研究を行っております。この研究は、COVID-19の診断、治療法の確立のために不可欠となる重症化に関する免疫機能調節機序を解明することを主な目的としています。そのため、研究課題『新型コロナウイルス感染症（COVID-19）研究のための採血と検体保存』（H20-0037）の研究で参加の同意をされた方の検体、カルテ等の治療データを使用させていただきます。

この研究の対象となる方は、先行研究『新型コロナウイルス感染症（COVID-19）研究のための採血と検体保存』（H20-0037）の研究で参加の同意をされた方です。

- ・利用させていただく検体は下記です。

血清、全血

- ・利用させていただくカルテ情報、およびカルテ期間は下記です。

診断名、年齢、性別、遺伝病の有無、内服薬の有無（有の場合はその詳細）、検査結果（血液検査）

期間：2020年4月30日～研究実施許可日

この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認を受けて行われます。

- ・研究実施期間 研究実施許可日 ～ 2025年3月31日まで
- ・研究責任者 ニヨンサバ フランソワ

過去の検体、データを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた方への謝礼等もありません。

先行研究で参加の同意をされた方の情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、その方の個人を特定できる個人情報を含みません。

調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

この研究は、アトピー疾患研究センターの研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第8の1(2)イの規定により、研究者等は、被験者からインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必

ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では被験者の方から同意取得はせず、その代わりに被験者の方へ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の被験者の方で、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

順天堂大学大学院医学研究科 アトピー疾患研究センター

電話：03-5802-1591（内線）3651

研究担当者：ニヨンサバ フランソワ